



The Age of Social Responsibility

Synergy of Business, Civil Society and the United Nations



シンポジウム 《 社会的責任の時代 — 企業・市民社会・国連のシナジー 》

共同主催:ICU・COE

国際協力研究会

後援: 国連広報センター

朝日新聞社

GCJN (グローバル・コンパクト・ジャパン・ネットワーク)

2008年3月24日(月) 国際文化会館 岩崎ホール (港区六本木5-11-6)

<www.i-house.or.jp/jp/ihj/access.html>

プログラム (日英同時通訳付き)

Introduction 13:00 – 13:20

功刀達朗 (ICU・COE/UNU-IAS 客員教授; 国際協力研究会代表)

Keynote Speeches 13:20 – 15:00 (Q/A 30分)

モデレーター 高橋一生 (ICU/UNU 客員教授)

- 講演者**
- ・ 末吉竹二郎 (UNEP-FI 特別顧問; 川崎市、鹿児島市 環境アドバイザー)
 - ・ Frederick Dubee (Senior Adviser, UN GC Office; Special Adviser, China Institute of Multinational Corporations)

Coffee Break 15:00 – 15:20

Panel Discussion 15:20 – 17:10 (Q/A 40分)

モデレーター 後藤敏彦 (サステナビリティ・日本フォーラム代表)

- パネリスト**
- ・ 有馬利男 (富士ゼロックス取締役・相談役; UN GC Board メンバー)
 - ・ 鮎川ゆりか (WWFジャパン 気候変動プログラム特別顧問; G8 サミット NGO フォーラム副代表)
 - ・ 川崎 哲 (ピースポート共同代表; 9条世界会議事務局長)
 - ・ 黒田かをり (CSO Network 共同事業責任者)

Summing up 17:10 – 17:20

野村彰男 (早稲田大学客員教授; 日本 GC アカデミック・ネットワーク共同代表)

シンポジウムの趣旨

ICU Center of Excellence Program と国際協力研究会が2004年以来年1回開いてきたシンポジウムの趣旨は、「国連のリーダーシップと地球市民社会の黎明」に関する共同研究の成果の一部を世に問うことと、グローバルな課題への対処につき問題提起を行うことです。今回は3冊目の本『社会的責任の時代』が出版されるのを機に、執筆者参加のもと本の紹介も兼ねます。GC ネットワークを含む多くの企業、市民グループ、アカデミア、メディア、公共政策担当機関等からの参加を期待しています。

参加申込み

- お名前、所属、連絡先を記し、3月21日正午までにメール又はFaxでお申込みください。座席が180席に限られていますので、先着順により締め切る場合もあります。ご承知おきください。(kunugi@icu.ac.jp
Fax0422.34.8805)